

第49回 番組審議会議事録

1. 開催日時 令和2年8月5日 午後3時から
2. 開催場所 Y2 ぷらざ 3階研修室
3. 委員出席 委員総数 5名
出席委員数 5名
欠席委員 0名

出席委員	岡部 えり子	委員長
	佐々木 隆一	副委員長
	土田 百合子	委員
	菊地 清志	委員
	辻 正憲	委員

◎横手コミュニティ FM 放送株式会社

出席者 6名

奥山 和彦	代表取締役社長
高橋 雅博	支援室長
小笠原 豊	放送局長/番組審議会事務局
鈴木 瀬菜	支援室
高橋 一親	支援室
細川 正実	営業部/番組審議会事務局

(1) 8月課題審議 審議番組

『Deliver Our Songs』

(令和2年6月7日 日曜日 午後1時～ 放送分)

(2) その他

4. 審議事項

(1) ①審議番組 『Deliver Our Songs』について

- ・新型コロナウイルス感染買う題の中で、地元で頑張っている音楽家のみなさんの声を伝えながら、その思いを楽曲に乗せて市民の皆さんに伝えるという番組形式について、地域密着である強みを生かした番組構成で共感をもつことができた。
- ・音質も良く、ともすれば気持ちが落ち込むなかで久しぶりにほっとできた。MCも地元の音楽家とあって本人の思いも端々に聴かれアットホームな雰囲気だった。
- ・初めてお話を聞く出演者が多かったため、どんな楽曲をお持ちなのか分からず番組の前半で楽曲を聞くことができると、お話の中身がもっと理解できたかもしれません。また、それぞれ1曲のみで、もう一曲ききたかったなと思った。番組時間の問題もあろうかと思いますが、出演される方の人数を減らしてもよかったかと思った。
- ・こういう時期で困っている業界はあるけれど、芸能・文化はまさになんにもなくて、一切披露する場がなくなっているのが、限られた出演者ではあるがタイムリーであった。
- ・バラエティに富んだメンバーなのはすごいと思って聴いた。
- ・音楽にはメッセージ性が込められているので、歌から元気をもらった。
- ・横手まで足を運んでいただいているという話が端々にでていたので、FMの皆さんもアーティストのみなさんも苦労があったのではないかと思う。この状況のかなでそれぞれやれることを精一杯やっているのを感じて、私も私でやれることを精一杯やっていきたいと感じた。
- ・残念だったのが、ビートルズブラザーズのビートルズのカバー曲が30曲あるということで期待していたのですが山菜の曲が披露され、最後の高橋一郎さんのところでも秋田県は民謡王国ということで内閣総理大臣賞も取った民謡が披露されると思ったら違う曲で、話の流れを上手く曲に続くように進行してもらいたかった。
- ・ラジオを聴いたあと、関心のあった方を You tube などで、ひととおり家族で聴いたりしたので、そういう広がりもあったのではないかと思うと市民にいい刺激になったのでは？
- ・音楽に関心のある中高生や大人の方々などなかなか集まる機会のない方たちにもモチベーション維持というか、そういう面でプラスになったのではないか。
- ・地元で活躍している方はたくさんいたと思うのですが、どのようにセレクトされたのか聞きたい。
- ・このあと、コロナ禍ですぐまた集まっているような会場で披露する機会はまだないと思う。音楽に限らずなのですが、例えば横手だと YOKOTE 音 FESTIVAL のような地元密着のイベントに関連付けた番組を放送する予定はあるのか？
- ・他の番組ではイベントが中止などのニュースが多い中、楽しくなる番組。
- ・機会があれば、これからの生放送番組などで紹介したり、地元アーティストの活躍の場としての FM があってもいいのかなと思う。

《会社側からの回答》

- ・(メンバーのセレクトについて)

はじめに、横手市で活動しているアーティストにはほぼお声がけさせていただいた。

あとは湯沢市、大仙、六郷と声をかけさせていただいた。やはりコロナ禍の影響でテンション上がらないから出ないとか、(感染が)怖いのでやりたくないというのもあり、アーティストのセレクトは難航した。

- ・アーティストの活動の場がなくなりフラストレーション解消と、少ないですが活動費として、さまざまな企業・団体様にご協力いただきながらお渡しした。
- ・急遽スタートした企画だったので、お聞き苦しい点もあったと思うがみなさまに「元気になる」などの感想をいただけて嬉しく思う。
- ・8月に特別番組を予定していて、中止になったおまつりなどを取り上げる番組で音フェスの実行委員会からのお話もいただいている。
- ・これからも引き続き、紹介などしていきたい。また、他の地域のFMで抱えているアーティストなども紹介したい。
- ・(制作期間について)
収録の日程が揃わず、またコロナ感染の影響もあったので収録はなかなか進まなかった。
- ・(番組のタイトルについて)
コロナ禍でデリバリーという言葉が流行ったので、**Deliver**には届ける・生まれるという意味もあるということでこのタイトルになった。

4. その他番組への意見

- ・市議会議員のCM、イメージとしてやるのならもうちょっといいイメージを、具体的になにかを伝えたいなら、具体性を持ったもの「みなさん議会に傍聴に来てください」のようなものにしてほしい。

5. 意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページ(URL)への掲載

公表の案内 議事の概要

公表年月日 令和2年8月15日

6. 次回審議番組

「未定」

7. 備考 9月、10月、11月は休会とし、次回は12月に開催予定。